

認知症対策の心得【理事長コラム】

カンフォータブル・ケア

（認知症への対応がよいと、当事者も介助者も楽にお世話が出来ます。）

1.「いつも笑顔」

ニコッと笑うより、ニカッが良い。（口角を上げて、目じりは下げ、歯を見せる）

2.「いつも敬語」

です、ます、ましょうをつける。所作・仕草も、タメ口や高圧的・威圧的態度はしない。

3.「目線を合わせる」

相手と目が合ってから会話する。

4.「やさしく触れる」

近くに座り、ゆっくり丁寧に、落ち着いた態度で、触れる。

気分の良い時は、ハイタッチ・握手・ハグも良い。

5.「ほめる」

容姿・家族・人生・故郷などに、相手が喜ぶことを、ややオーバーリアクションでほめて、笑顔を引き出す。

6.「謝る」

相手を責めず、言い訳せず、ひたすら真摯に謝る。

7.「不快なことは短時間に終わらせる」

複数スタッフで、役割分担して、短時間で済ませる。

8.「演じる」

私的感情を表面に出さない。自分の感情がコントロール出来ない時は、他のスタッフに交代してもらう。

9.「余裕を持つ」

チームを活用する。SOSを発信し、お互い様の意識を持つ。

業務中心でなく、患者さん中心と心得る。

10.「関心を向ける」

感受性のアンテナを磨く。あいさつは一日に何回しても良い。無視が最も悪いこと。



理事長 田中 誠



手作り献立はクリスマスメニュー

12月はクリスマスにちなんだ内容でサンドイッチ・コーンポタージュスープ・からあげ・エビフライ・チョコムースと豪華版！

サンドイッチはなかなか食べる機会がないので、パン好きの方にも好評でした。

ポタージュスープもいちから手作りで、調理員さんが延々とミキサーにかけて美味しく出来上がりました。

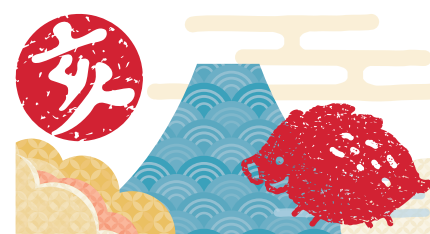


あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース



2019年1月 お正月号



旧年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり誠にありがとうございました。

本年も一層のサービス向上を目指し、職員一同誠心誠意努める覚悟でございます。

なにとぞ本年も倍旧のご支援のほどお願い申し上げます。



ケアハウスの初詣

元旦に岩屋寺へお参りに行きました。日頃の行いのおかげか、とても良い天気でした。

しっかりお参りした後は、おいしい甘酒をいただきました。

職員は、ご利用者が今年も健康に気をつけて、楽しく元気に過ごせますようにとお願いしてまいりました。

クリスマスを楽しみました

デイサービスのクリスマス会

4グループのボランティアさんが日替わりで来て下さいました。

わらべっこの皆様は、昔懐かしいわらべ歌に合わせて手遊びを披露。中山ファミリー様がフルートやピアノでラジオ体操・歌の演奏や紙芝居、椿会さんは大正琴の演奏、絵本村の皆さんが紙芝居・歌や体操と毎日異なった内容で、とても楽しかったです。



あい寿の丘のクリスマス会

あい寿の丘でのクリスマス会は職員がサンタクロースやトナカイに変装してご利用者を回りました。

いつもと格好が違うので「あんた誰や?」「その帽子ちょうだい」などと言って楽しそうでした。

ささやかですがスポンジケーキにフルーツとクリームをトッピングして楽しみました。



壁面作りを楽しんでいます

干支（猪年）の壁面制作中は、ご利用者との会話で「今年は何年?」「私は申だったかな〜」などと笑いが絶えません。

ティータイムの時間には、干支のイノシシの話で盛り上がり「お昼ごはんはイノシシ鍋を食べてみたい」と楽しく過ごしました。

完成は年越しです。頑張って作ります。



おめでたい壁画が完成しました

年越し用の壁面「めで鯛」が出来上がりました〜！

ご利用者が一匹一匹、鯛を手作りし海で泳いでいるように貼り付けました。

鯛の顔も心なしか、ご利用者に似ているような気がします。

とてもめでたい壁面となりましたので是非見にきて下さいね。

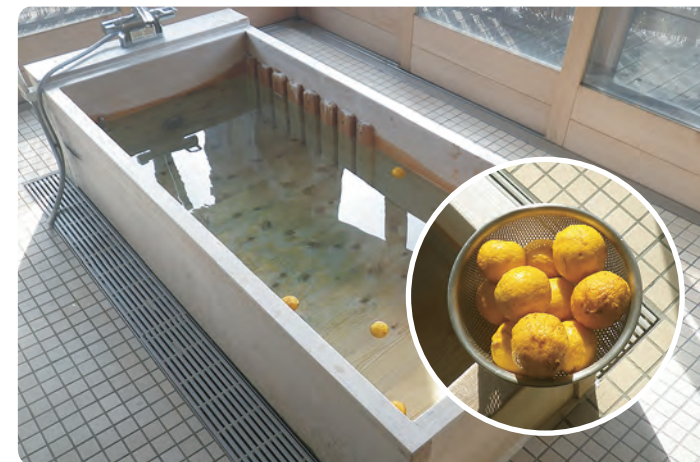


ひだまりで平成最後のもちつき大会

最初のつき手は男性職員、次にご家族、ご利用者と順番にもちつきが行われました。「よいしょ、よいしょ」と、たくさんのかけ声が室内に響き渡ります。

つきたてのお餅はとても柔らかく、きなこあんこ・ぜんざいとして、おいしく食べていただきました。

今年もお餅のように長く健康を維持して穏やかな生活を送っていきたいですね。



冬至にゆず湯を楽しみました

ゆず湯の由来は、柚子（ゆず）＝「融通」がきく、冬至＝「湯治」。

こうした語呂合せから、冬至の日にゆず湯に入ると思われていますが、元々は運を呼びこむ前に厄払いするための禊（みそぎ）だという説があります。

ゆず湯を楽しまれたご利用者からは「ゆずの香りがいいね」「今日の入浴はなんか得したね」と大変ご満悦の様子でした。

年末恒例のラーメンツアー

「何食べよう」と注文が決められないので「シェアすると色んなのが食べられるよ」と職員がアドバイス。すると、ご利用者からは「シェアてなに?」とのご質問です。

「シェアとはみんなで分けて食べるんだよ」と説明すると「そうしたら、いろいろ食べられるね!」と言って注文されていました。

「おいしいね、お腹一杯」とご満悦でした。



喫茶店で外出行事を満喫

あい寿の丘で外出行事を行いました。今回は喫茶店に行って、パフェやフルーツ寒天など、それぞれご利用者が食べたいものを注文しました。

甘いものは皆さん大好きですね。夢中で食べてみごと完食。

とても良いティータイムを味わうことができました。